

2020年(令和2年)3月28日 土曜日

多くの自然光がふんだんに入る。総事業費は約4億4千万円。1歳児が対象で、市内の社会福祉法人鳴島ひかり会が運営する。市場かもめこども園は木造平屋約1100平方メートルで、定員120人。中央に遊戯室や図書コーナー、ランチス

ベースを配し、園児同士の交流が生まれるようとした。総事業費は約3億900万円。0歳児を受け入れる。運営は吉野川市の社会福祉法人かもめ福祉会。いずれの落成式にも法人の理事長ら約50人が出席した。

(棚野将式)

運動器具を無料開放

きょうから 鳴門の介護施設

新型コロナ

大塚国際美術館
来月6日まで
休館期間延長
鳴門市の大塚国際美術館は27日、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、休館期間を4月6日まで延長する旨を発表した。3月4日から31日を臨時休館としていた。

(秋月悠)

【紙面編集】庄野佳和

新型コロナウイルスの感染拡大の影響で自宅にこもりがちな高齢者の運動不足解消に役立つた手作りのマスクを用意する。

吉田さんは「運動不足やストレスで免疫力が低下する高齢者は少なくない。健康維持に役立てほしい」と話している。無料開放は毎週土曜午後2時~5時で4月末までの予定。定員は10人程度。問い合わせは施設(電)088(679)7657。(山口和也)

立てもらおうと、鳴門市撫養町小桑島の通所介護施設「レツツ俱乐部鳴門」が28日から週1回、施設内のリハビリ用運動器質を無料